

第67号

ゆずりは

「ゆずりは」とは

新しい葉が一人前になるのを見届けてから、落葉するように見え、古くから子どもの成長を温かく見守る親の姿にたとえられているトウダイグサの常緑高木です。子どもたちのすこやかな成長を願って、この名前を付けました。（題字 双葉台5丁目 班目和彦氏）

令和6年4月15日

発行 双葉台地区青少年育成会
編集 双葉台地区青少年育成会総務広報部会
事務局 水戸市立双葉台中学校
双葉台5丁目27番地 電話 253-1861



双ツ山まつり



あいさつ運動



清潔なまちづくり運動



双葉台中学校区では、小中一貫教育の研究に取り組んでいます。小中一貫教育とは、小中学校の垣根をなくし、連携を取りながら9年間で継続的な教育や指導を行っていくものです。

地域との交流も重視される中、双葉台地区として双ツ山まつりや小中合同あいさつ運動などに取り組んできました。今後も地域の皆様のご協力をいただき、子どもたちの『健全・育成』に少しでも貢献できるように活動して参ります。

本育成会では、昨年度作成した「ごどもの安全守る家」のマップを活用して地域全体で子どもを見守り・育てる環境づくりに取り組んでいます。これら各種事業を通じ、子どもたちが安心・安全に生活できる地域づくりを推進してまいりますので、今後とも本育成会をどうぞよろしくお願ひいたします。

次代を担う子どもたちを導き育むのは、私たち大人の責務であり、大人が子どもたちに「あいさつ」や「声かけ」そして「会話」を実践していくことが重要です。

日頃から、双葉台地区青少年育成会の活動に御理解・御協力を賜り感謝申し上げます。



双葉台地区
青少年育成会
会長 中村 英一

令和5年度を振り返って

◆ 青少年社会参加部会の主な事業



一年間の活動を
振り返って

青少年社会参加部会

部長 薩井 光栄

今年度も、小さなお子さまや地域の大人の方々を含む、昨年を上回る多数の参加を頂いた、「みんなで作るクリスマスツリー」や「教えて地域の先生」などの行事を開催致しました。参加者みんなで作つた大きなクリスマスツリーを小学校に飾らせて頂き、参加出来なかつた子供たちや来校者に楽しんで頂きました。

また、青少年社会参加部会では、中学生交流会やジュニアリーダー育成事業等を行つております。様々な行事の進行をジュニアリーダーが行つたり、子供たちと遊びの中での生活で大切なことを教えるなど、多岐にわたる活動を行つております。

これからも青少年社会参加部会のメンバーと共に、子供たちが地域の方々と楽しんで参加・交流していくけるイベントの企画運営を検討して参ります。今後とも、地域の皆様のご理解とご協力を心よりお願い申し上げます。

◆ 地域・環境部会の主な事業



一年間の活動を
振り返って

地域・環境部会

部長 武井 宏真

本年度も早いもので、間もなく終わろうとしています。振り返れば、今年から双葉台小学校PTA会長となり、同時に青少年育成会の地域・環境部会部長となりました。右も左もわからないままたくさんの方々に支えられながら今まで活動することが出来ました。私たち「地域・環境部会」の活動の中心は「子どもの安全守る家」の加入促進と「あいさつ運動」の定着です。「あいさつ運動」は、本年度から、地域のボランティアの方々を募り、朝のあいさつ運動時に児童の登校を見守る活動が始まりました。これは、地域全体で児童の安全を守ろうとする活動です。朝の通学時間は交通量も多いので、事故防止につながる活動と考えています。地域の日があることで不審者対策にも効果があると思いますので、地域に定着するよう、今後も活動を推進していきます。引き続き、地域の皆様のご理解ご協力の程何卒宜しくお願い致します。



双葉台中学校では…



「一年を振り返って」

双葉台中学校

今年度は、学校生活の基礎となる「ニアジサ・カチ」のさうなるレベルアップを目指して取り組んできました。各委員会では、生活の向上に向けたキャンペーン活動を計画したり、生徒会でよりよい学校生活を作つてもらうとする意欲が高まりました。また、小中合同で実施しているあいさつ運動や清潔なまちづくり運動では、地域の活性化に寄与するだけではなく、生徒自身が地域の一員であることを自覚することにもつながっています。

さらに、「ニアジサ・カチ」の定着は、学習や部活動、学校行事でも生かされており、目標に向かつて粘り強く取り組む姿や友達と協力しながら学習する姿など、成長を感じる場面が随所に見られました。

今後も、子どもたちの成長を地域や保護者の方々と連携して支援していくたいと思います。



双葉台小学校では…



「一年を振り返って」

双葉台小学校

双葉台小学校では、現在全校児童四九人が元気に生活しています。生活目標「み・そ・あ・じ・さ」を合言葉にして継続的に取り組んできました。

本年度の新たな教育活動として、民間施設を利用した水泳学習を行いました。また、双葉台太鼓クラブによる和太鼓教室や高齢者クラブによる一年生の昔遊びなど、地域の方々に学習支援をしていただきました。小中学校合同あいさつ運動や清潔な町づくり運動は、本年度も継続して取り組んでいます。

教職員は「児童が『考動』する授業」を目標に授業の工夫・改善に取り組んでいます。一人一台端末も活用して子供たちの学びを深め、「おちついて、よく学び、心豊かに、たくましい双葉っ子」を目指しています。

保護者・地域の皆様方の支えによって子供たちが安心・安全に生活できていることに感謝申し上げるとともに、引き続きご理解とご協力をお願いします。



地域ぐるみで こどもの 安全守ります。



●印のプレートです。探してみてください。いつも、子どもたちの安全を見守っています。

地域で子どもたちを守り、子どもたちが安心して生活できるように青少年育成会では、地域住民の方や事業所にご協力をいただき、「こどもの安全守る家」を設置しております。これは、子どもが助けを求めるときに、その子どもを保護し、地域ぐるみで子どもの安全を守る取り組みです。

子どもたちの
健やかな成長を
願つて…



次代を担う子どもたちのために活用させていただけています。

双葉台地区青少年育成会は、

青少年の健全育成のために
様々な事業を行つております。

これらの事業を推進するための活動資金として、今年度も多くの皆様に賛助会員として賛助金をご協力いただきまし

た。この賛助金は、次代を担う子どもたちのため、よりよい事業を推進するため、今年度も大切に使わせていただけております。

このことをご理解いただき、来年度も双葉台地区青少年育成会へのご協力ををお願いいたします。

個人

八角 真家	桑名美治子	谷田川由美	飯村和美	高倉 豊田ふみ子	森鯉渕	市毛 孝男
光浩 馨	通代俊英	大津和美	和美	広子	和也	彦
横須賀恵子	安田和男	大高小瀬	島崎大部	中村大曾根	猪野輝明	清志
子どもたちを見守つていただきました		ありがとうございました。				

●賛助金にご協力いただいた皆様

(順不同・敬称略)

法人
IN設計

(有)双葉台朝日新聞店

薄井板金工業

株大平組

株大翔

大丸精肉店

ながたや

そば・うどん与三郎庵

(有)中丸自動車

オカノデンキ

出光リテール販売

高橋建設工業㈱

公文式双葉台セントラル

(有)スズキファーム

おにぎり山翠



暖かな日差しに春の訪れを感じる頃となりました。皆様には「ゆずりは」第67号の発行に際し、ご助力いただきましたこと心から御礼申し上げます。

編集後記

これからも子ども達をお見守りいただき、地域の皆様とのふれあいを広報誌を通してお伝えしていきたいと思っております。今後とも皆様のご協力のほど、よろしくお願いいたします。

総務・広報部会
部長 鶴志田 修